12・13 漢字の成り立ち

A

2 ① ただ　② けん

B

1 ① きょか　② ゆる
③ かこう　④ かわ
⑤ どうぞう　⑥ しゅうふく
⑦ おさ　⑧ ぼうさい
⑨ ふせ　⑩ てんけん
⑪ いどう　⑫ うつ
⑬ にゅうしょう　⑭ ぼうえき
⑮ あんい　⑯ せいけつ

2 ① 直　② 番犬
③ 案内　④ 絵画

3 ① ア　② イ　③ エ
④ ア　⑤ ウ　⑥ エ

アは象形文字、イは指事文字、ウは会意文字、エは形声文字を表している。

4 ① イ

できる漢字は「持」と「時」。どちらも「ジ」という音をもつ。

② エ

できる漢字は「貨」と「花」。どちらも「カ」という音をもつ。「貨」は、「他のものに取りかえることのできるたから」を表す。「貝」は、お金に関係のある漢字に使われる。

③ ア

できる漢字は「清」と「晴」。どちらも「セイ」という音をもつ。「青」は「セイ」という音を表すとともに、「すんだ」という意味も表している。

④ オ

できる漢字は「館」と「管」。どちらも「カン」という音をもつ。

14 季節の言葉1 春の空

C

1 (1) 明け方

古文の「あけぼの」は「明け方」のこと。

(2) だんだん　(3) エ

(4) あ 山ぎわの空

「山ぎわの空」とは、山に接している空。

い (例) 日がのぼってきたから。

「明け方」とあることから考える。

15・16 きいて、きいて、きいてみよう〔インタビューをするとき〕

A

2 ① 何かをしようと考えていること。
② 物事の中心となるところ。重要な点。

B

1 ① しつもん　② ほうこく
③ つ　④ せいかく
⑤ たし　⑥ しょぞく
⑦ ないよう　⑧ いしき
⑨ じゅんび　⑩ そな
⑪ おう　⑫ こた

2 ① 最新　② 季節
③ 公共　④ 辞書
⑤ 以内　⑥ 席
⑦ 児童　⑧ 借

3 ① (例) 器楽部では、毎日二時間の練習時間で、どんな練習をしているのですか。

② (例) 陸上部は、県大会で入賞されたそうですね。

③ (例) あなたは、なぜ野球部に入ったのですか。

友達どうしでも、クラブの代表にきくというインタビューなので、日ごろの話し言葉よりもていねいな言葉を使う。また、インタビューでは、相手のしていることや考えをくわしくきくことが大切。①の「二時間もいったい」や③の「野球部なんか」のような表現は、相手を不快にさせる可能性があるため好ましくない。